

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月31日

計画の名称	小林市未来へ繋ぐ安全・安心な公園づくり(防災・安全)												
計画の期間	平成31年度 ~ 平成34年度 (4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	小林市												
計画の目標	都市公園の利用者が安心・安全な都市公園を維持するために、公園長寿命化計画に基づき適切に管理されている公園内の施設の補修・更新を実施し、安全性の確保やライフサイクルコストの低減を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	121	A	121	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	H32	H34
1	平成34年度までに、3箇所の公園内の公園長寿命化計画に基づく公園施設の補修等を行い、補修等が必要な遊具数を10施設から5施設に減少させる。 3箇所の公園内において、補修等が必要である遊具数	10施設	7施設	5施設
2	平成34年度までに、3箇所の公園内の公園長寿命化計画に基づく公園施設の補修等を行い、補修等が必要な管理施設数を178施設から100施設に減少させる。 3箇所の公園内において、補修等が必要である管理施設数	178施設	139施設	100施設
3	平成34年度までに、3箇所の公園内の公園長寿命化計画に基づく公園施設の補修等を行い、補修等が必要な一般施設数を10施設から7施設に減少させる。 3箇所の公園内において、補修等が必要である一般施設数	10施設	8施設	7施設

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	H32	H33	H34	H35				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	小林市	直接	小林市	-	-	小林市公園施設長寿命化 支援事業	小林総合運動公園等3箇所に おける都市公園施設の補修等	小林市						121		策定済	
												小計						121		
												合計						121		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R1	R2	R3	R4	
配分額 (a)	8.00				
計画別流用 増△減額 (b)	0.00				
交付額 (c=a+b)	8.00				
前年度からの繰越額	0.00				
支払済額 (e)	8.00				
翌年度繰越額	0.00				
うち未契約繰越額	0.00				
不用額 (h = c+d-e-f)	0.00				
未契約繰越+不用率	0.00%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-				

(参考図面)

計画の名称	小林市未来へ繋ぐ安全・安心な公園づくり(防災・安全)		
計画の期間	平成31年度 ~ 平成34年度 (4年間)	交付対象	小林市



事前評価チェックシート

計画の名称： 小林市未来へ繋ぐ安全・安心な公園づくり(防災・安全)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	○